

献呈の辞

安田信之先生におかれましては、2014年3月31日をもって関西大学を去られることとなりました。

2007年4月1日、本学は政策創造学部を設立し、先生には名古屋大学から教授として御着任いただきました。以来、先生は7年間にわたり、学部創業の様々な課題に率先して取り組まれ、私ども後進をよく導いてくださいました。アジア法学、開発法学の分野では、まさに第一人者として多くの優れた業績をあげられ、アジア法学会では代表理事をお務めになるなど、幅広く御活躍されました。本学部が、とりわけアジア研究の世界的な拠点として特色を打ち出すうえで、先生の御功績は誠に大きく、アジアに関心をもつ多くの学生が先生のもとに集い、研究に精励してきました。私ども学部スタッフは、先生の築かれた礎を強固に発展させていく、その責任の重さを感じております。

先生は、すでに2011年3月に本学を定年退職されておられますが、このたび特別契約教授の任期を終えられることとなりました。学生からも慕われ、学部の未来図をお示しいただいた先生が今般去られることは誠に残念ではありますが、ひきつづいて本学、本学部に対して御指導、御鞭撻を賜りたく、心よりお願い申し上げます。

ここに、『関西大学政策創造研究』第7号を「安田信之先生御退職記念号」として刊行し、先生への感謝の意を表しますとともに、先生の御健勝と御発展をお祈り申し上げる次第です。

2014年3月

関西大学 政策創造学部長
小 西 秀 樹